



2022年11月2日

各 位

会 社 名 品川リフラクトリーズ株式会社
代表者名 代表取締役社長 藤原 弘之
(コード番号 5351 東証プライム、札証)
問合せ先 執行役員 IR・広報部長 下山 隆行
(TEL. 03-6265-1614)

業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向等を踏まえ、2022年5月12日に開示いたしました2023年3月期通期業績予想につきまして、以下のとおり修正いたします。また、未定としておりました2023年3月期の配当予想につきまして、以下のとおりお知らせいたします。

1. 連結業績予想の修正について

(1) 2023年3月期通期の連結業績予想数値の修正 (2022年4月1日～2023年3月31日)

(金額の単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
前回発表予想 (A)	123,000	—	11,500	—	—
今回修正予想 (B)	127,000	10,000	11,000	7,000	748円41銭
増減額 (B-A)	4,000	—	△500	—	—
増減率 (%)	3.3%	—	△4.3%	—	—
(参考) 前期連結実績 (2022年3月期通期)	110,784	10,107	10,716	5,308	567円82銭

(2) 修正の理由

2023年3月期通期の連結業績予想のうち、営業利益及び親会社株主に帰属する当期純利益の予想につきまして未定としておりましたが、足元の為替相場や原料価格の状況等を踏まえ、現時点で想定される収益を織り込み、予想を算定いたしました。また、売上高及び経常利益につきましても、足元の為替相場の状況等を踏まえ修正いたします。

2. 配当予想の修正について

(1) 2023年3月期配当予想の修正

	年 間 配 当 金		
	第2四半期	期末	合計
前回発表予想		—	
今回修正予想		100円00銭	200円00銭
当期実績	100円00銭		
(参考) 前期連結実績 (2022年3月期)	95円00銭	95円00銭	190円00銭

(2) 修正の理由

当社は、持続的な成長に向けた投資資金確保のための内部留保の充実を図りつつ、業績に応じた利益配分を行うことを利益配分の基本方針としており、具体的には、連結配当性向30%程度を目途としております。

2023年3月期通期連結業績予想を踏まえ、未定としておりました当期の期末配当予想を100円00銭（年間200円00銭）といたします。

なお、年間の連結配当性向は利益配分の基本方針である30%程度を下回ることとなりますが、これは、将来の企業価値を高めるという観点から、当第2四半期連結会計期間に行った固定資産の譲渡による収入を2022年5月12日に開示いたしましたサンゴバン社のブラジル事業及び米国事業の譲受といった成長戦略の実現に向けた投資に充当することとしたためであります。親会社株主に帰属する当期純利益から当該固定資産の譲渡による特別利益の影響額を除いて計算した連結配当性向は、概ね30%程度となります。

以 上